



市政レポート

発行：たかの博幸後援会
発行日：2008年1月1日
自宅 大分市田尻南2丁目3-17
TEL(097)586-1156 FAX(097)586-1186

ホームページが
できました!!

URL:<http://www.oct-net.ne.jp/~h-takano>

あなたのご意見
待ってます!!

E-mail:h-takano@oct-net.ne.jp

ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆様にとって今年が良き年になりますよう祈念申し上げます。

さて、いざなぎ景気を超える戦後最長の好景気だと言われていますが、アメリカでのサブプライム問題に端を発し、好景気に黄色信号も灯り始めています。企業業績も今期空前の好決算が続いているようですが、家庭の財布は依然寒々しく、また正規・非正規社員問題など雇用関係も決して良好とは言えません。このような状況下、昨年来掲げています『福祉』『環境』『教育』『雇用』の4つの基軸を中心に、あらたな気持ちで市政改革に取り組んでまいりますので、本年もご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

これからも
がんばります!



お待たせしました 『たかの博幸』ホームページ!!

昨年12月1日にホームページを立ち上げました。ほぼ毎日のように更新をしています。特に『日記コーナー』は大変好評をいただき、日増しに訪問者が増えていきます。当市政レポートもホームページに掲載しています。ぜひとも上記アドレスを『お気に入り』にご登録いただき、訪問下さいませようお願いします。
yahoo検索画面から『大分市議会議員』と検索しても、トップにできます。

皆様方にお役に立てるホームページとなりますよう、日々更新にがんばります

たかのっ走る



- 10月13日 大分バス労組大会
- 19日 ゴミ拾いのギネス記録認定証除幕式
- 23日 市議会議長会主催議員研修会
- 27日 } 九州ブロックPTA研究大会
- 28日 }
- 30日 高山辰雄市民葬
- 11月6日 東植田青少協主催懇談会
- 10日 「合併記念の森」植樹事業
- 14日 連合議員懇談会総会
- 16日 大分市老人クラブ大会
- 27日 植田地区老人クラブゲートボール大会
- 12月2日 大分ふれあいユニオン定期大会
- 3日 大分市議会定例会(17日まで)
- 8日 東植田地区体協・東植田校区青少協 子供綱引き大会
- 12日 あなたの町の郵便局月例会(ポウリング)
- 15日 協和病院もちつき
- 17日 市議会政策研究会推進チーム会議

県内外トピックス!!

【今年の暮らしはどう変わる】

“政府予算・財務省原案を見ると”

- <福祉> ■福祉国民・厚生年金保険料上げ
国民年金は4月から1万4100円→1万4410円
- 健保・共済組合の負担増
- 70歳以上の医療費自己負担増を一時凍結
- 医師不足対策の拡充
- 母子家庭の児童扶養手当削減を事実上凍結
- 生活保護費の一律引下げ見送り
- <環境> ■省エネ改修時の減税
- <教育> ■小中学校教員千人増
- <雇用> ■フリーターから常用雇用化目標値
25万人→35万人
- <その他> ■住宅ローン減税の縮小
- ガソリン暫定上乗税率10年延長
本来28.7円→53.8円(1977年~!!!!)

第4回大分市議会定例会報告



12月3日～17日まで『第4回定例会』が開催されました。一般質問をしましたので、以下簡潔に報告します。なお、詳細はホームページで検索できます。

<一般質問内容>

①地球温暖化対策(自動販売機について)

12月15日にインドネシア・バリ島でCOP13(世界各国が温暖化対策について議論する会議)が閉幕しました。各国の思惑でなかなかまとまりがつかないようです。前号でも報告しましたが、小さな事でも温暖化防止に良い事柄は改善していく姿勢が大事だと思い、今回は、ほとんどのコンビニに設置しているタバコの自動販売機を撤去してはどうかと質問しました。店内に販売しているのですから、わざわざ店外に設置する必要はなく、また少年の非行防止になるのではないかと考えたわけです。

答弁は、本年設置される『(仮称)地球温暖化対策市民会議』にて、検討してまいるとの回答をいただきました。今後の行方を見守っていきます。

②商工行政(雇用対策)

企業は空前の好決算が続く中、給与所得者の不可分所得は9年連続でマイナスとなっており、また非正規社員雇用が増加傾向にあります。さらに働けど働けど、普通の生活ができるだけの所得に満たない働く貧困層と言われている『ワーキングプア』問題や、就職氷河期時代の若者を中心とした安住の場のない、24時間営業のインターネットカフェや漫画喫茶に寝泊りする『ネットカフェ難民』問題、フリーター・ニートなどなどの諸問題に対し、他の好事例を交えながら、市行政としての現状と今後の対応につき、質問しました。

答弁は、若者の安定的雇用の底上げ策として①企業立地促進による新規雇用創出②大学と中小企業を結びつける『産業交流サロン』や『大分市産業活性化プラザ』における技術経営講座による人材育成、また就職活動の具体的な進め方について個別に相談に応じる『若者就労支援個別相談』などを実施しています。

平成11年度からの全質問と答弁を
ホームページで検索できるようにしておりますので、ご利用下さい



学力世界一は？

2006年調査(速報)

| 数 学 | 読解力 | 科 学 |
|----------|------------|------------|
| 1 台湾 | 1 韓国 | 1 フィンランド |
| 2 フィンランド | 2 フィンランド | 2 香港 |
| 3 香港 | 3 香港 | 3 カナダ |
| 4 韓国 | 4 カナダ | 4 台湾 |
| 5 オランダ | 5 ニュージーランド | 5 エストニア |
| 6 スイス | 6 アイルランド | 5 日本 |
| 10 日本 | 15日本 | 7 ニュージーランド |

最近2006年の調査結果が出されたので、前号に続いて掲載しました。日本の順位は、いずれも下降傾向にあります。また同一問題による正答率の比較でも、前回を下回っており、理数系分野での学力低下が顕著となっています。当調査は1997年から3年毎に15歳を対象に実施されており、2000年の日本の順位は数学・科学で1位・2位でしたが、その後、下落に歯止めがかからない状況です。2003年の被験者は中学3年生からゆとり教育を受けている世代であるのに対して、2006年の被験者は小学6年生からゆとり教育を受けている世代であり、今回の結果を解釈する上でこうした事実に着目すべきという指摘があったようです。次回は2009年ですが、どのようになるでしょうか？

地球温暖化 第2回

コラム

STOP!温暖化



前号では温暖化の現状などについてお話ししましたが、今回は1人1日1KgのCO₂削減運動についてまとめたいと思います。国民1人当たり平均6KgのCO₂を排出しているそうです。これはサッカーボール100個分の体積と同等で、普通に生活していてもかなりの量を気付かないうちに出しています。『チーム・マイナス6%』の国民的プロジェクトでは、6つのエコアクションを掲げています。

- Act1 温度調節で減らそう
- Act2 水道の使い方で減らそう
- Act3 自動車の使い方で減らそう
- Act4 商品の選び方で減らそう
- Act5 買い物とゴミで減らそう
- Act6 電気の使い方で減らそう



これらのアクションを着実に実践することしかなく、ひとりひとりの意識改革が肝心です。具体的内容は、ホームページに掲載しています。また、『環境家計簿』も掲載していますので、ぜひご利用下さい。